

平成29年度第1回
香川支部評議会
資料3

平成28年度香川支部事業実施報告

平成29年7月19日



全国健康保険協会 香川支部
協会けんぽ

平成28年度香川支部事業運営の総括について

香川支部では、次の事項を中心に業務を実施した。

1. 保険者機能の更なる強化

(1) 香川県等との包括連携による健康づくりの推進

- ① 香川県との「健康づくり推進のための包括的連携に関する協定」に基づき、「事業所まるごと健康宣言」事業を協働で実施し、発症予防等健康づくり推進を図った。(平成28年度末時点で85事業所がエントリー)
- ② 協会けんぽの特定健診と、市町実施のがん検診の受診率向上に向けて、広報等について協力・連携した。

(2) 医療に関する情報の収集と分析及び関係機関等への積極的な発言

- ① 高松市との「健康づくり推進のための包括的連携に関する協定」に基づき、「特定健診継続受診者のメタボリック判定結果等の推移と医療費の関連(高松市在住の協会けんぽ・国保加入者が対象)」について、協会けんぽと高松市及び香川大学教授が連携して分析を実施した。

(3) 他の保険者・自治体・関係団体等と連携し、加入者の視点に立った積極的な広報の推進

- ① 保険者協議会において、データヘルス計画の取組み状況について情報発信を行った。
- ② 四国新聞社主催の「健康経営セミナー」(平成28年9月)及び四国新聞社・香川県商工会議所連合会主催の「健康経営セミナー」(平成29年2月)に参加(協会けんぽは後援)し、健康経営等に関する情報発信や周知を図った。
- ③ 保険料率の改定等について、自治体及び経済関係団体等が発行する機関誌への記事掲載やリーフレットの配布等を実施し、効果的な周知に努めた。

(4) ジェネリック医薬品の使用促進

- ① ジェネリック医薬品に切り替えた場合の、「自己負担軽減額通知サービス」を実施するとともに、実施後の効果額について、納入告知書同封チラシ等、広報媒体を活用し情報発信を行った。
- ② 香川県・香川県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会主催のジェネリック医薬品使用促進セミナーに参加するとともに、ジェネリック医薬品の使用促進ポスターを作成し、香川県薬剤師会会員の約500保険調剤薬局での掲示を依頼し、使用促進の啓発等に努めた。

(5) 地域医療への関与

- ① 香川県地域医療構想策定検討会に委員として参加し、将来の医療構想区域等について医療保険者として意見発信を行った。

(6) 適正かつ迅速な給付業務の推進

- ① 健康保険給付のサービススタンダード（受付から 10 営業日以内に支払うことを目標）については、平均所要日数 7.46 日で達成率 100%を維持することができた。
- ② 現金給付の不適切な案件については、事業主への立入検査を確実に実施した。また、不正請求と疑われる案件については、被保険者照会を行うとともに保険給付適正化プロジェクトチームに諮り、必要に応じて日本年金機構と連携して調査を行った。
- ③ 柔道整復施術療養費については、多部位、頻回受診者等を抽出し、負傷原因・施術内容等について被保険者照会を実施した。

(7) 債権の発生抑制及び早期回収

- ① 債権の発生抑制策として、退職後 1 ヶ月以内に多く発生している資格喪失後受診を防止するため、協会における保険証未返納者への催告を資格喪失処理後概ね 2 週間をめぐりに実施した。また保険証未返納多発事業所に対し訪問による保険証回収への協力依頼と併せて協会けんぽの事業説明を業務部全体で取り組んだ。
- ② 債権の早期回収を目指し、納付書発送直後の電話催告や開封・納付意識の喚起に有効な色付封筒の使用、催告文書への法的措置予告文言の記載、現存資格判明者への勤務先（事業所）宛への送付を実施した。また、国保保険者との保険者間調整のスキームを回収業務の一環として積極的に活用するため催告に案内文書を同封したのに加え、内容証明と支払督促の組合せによる法的手続を積極的に活用し債権回収に努めた。

(8) サービス向上の取組み

- ① CS 向上会議等を適宜開催し、お客様満足度調査結果を分析するとともに、職員にフィードバックし、改善に繋げるよう努めた。
- ② 様々な広報媒体を活用し、郵送による申請の拡大に努めた。

(9) 被扶養者資格の再確認業務の的確な実施

- ① 関係機関と連携をとり、迅速かつ的確に被扶養者資格の再確認業務を実施した。

(10) 効果的なレセプト点検の推進

- ① 資格点検・外傷点検については、システムを活用した効果的なレセプト点検を実施し、効果額の向上に努めた。
- ② 内容点検においては、「レセプト点検効果額向上に向けた行動計画」をもとに進捗管理を行い、点検員の意識の共有化を図り、効果額の向上に努めた。

(11) 特定健康診査及び特定保健指導の推進

- ① 香川県内の事業者健診実施数が多い香川労働基準協会と連携して、健診結果データの提供勧奨を行った結果、データ取得件数の大幅な増加が図れた。また、香川労働局長と支部長との連名で、事業者健診データ提供の同意書の依頼文書の送付による勧奨を実施した。

- ② 県下 13 カ所で、オプション健診（血管年齢測定）を加えた、無料の集団特定健診を実施した。
- ③ 特定保健指導の効果測定として、無料のステップアップ検査が導入され、継続支援者に有効活用された。
- ④ 被扶養者の特定保健指導として、初めてグループ支援を取り入れた「ヘルスアップセミナー」を開催した。

(12) その他の保健事業の推進

- ① 丸亀市と連携した健康ウォークやハーフマラソン、香川県社会保険協会と連携したバレーボール大会等の健康づくり事業を実施した。
- ② 香川県各保健福祉事務所が所管する「健康づくり連絡協議会」及び高松市保健所が所管する「高松市健康づくり推進懇談会」に委員として参加し、健診・保健指導の更なる推進や健康増進に繋がる事業の連携に努めた。

(13) データヘルス計画に基づく事業の推進

- ① 35～49 歳の血糖リスク保有者へ生活習慣の改善ならびに受診勧奨等を行うなど重症化予防対策を実施した。

2. 財政基盤強化の推進

(1) 加入者、事業主への情報提供

- ① 医療費の動向及び協会けんぽの財政状況等について、様々な広報媒体を活用し、積極的に情報発信を実施した。

(2) 更なる効率化の推進

- ① 職員のコスト意識改革に努め、消耗品等の適切な調達・在庫管理を行った。

3. 組織力の更なる向上

(1) 評議会の効果的な運営

- ① 評議会において、協会全般及び香川支部独自の事業についてご説明し、委員からいただいたご意見等を事業運営に反映させた。（年 5 回開催）

(2) 人材の育成

- ① 主任以下が運営するボトムアップ会議を通じて、自ら考え課題解決が出来る人材の育成を図った。
- ② 支部の実情に応じた研修の実施および本部研修へ参加により個々のスキル向上を図った。

(3) 業務改革の推進

- ① 業務改善提案制度に基づく提案が 17 件／年あり、その大半が業務改善に繋がった。

(4) 新人事制度の適切な運用

- ① 新人事制度の評価を適正に処遇に反映するとともに、適材適所への配置等を実施した。

(5) コンプライアンス・個人情報保護等の徹底

- ① コンプライアンス委員会、個人情報保護委員会を定期的を開催するとともに、研修及びグループ内での周知をあわせて実施し、遵守の徹底を図った。

(6) リスク管理の徹底

- ① 支部独自運営のリスク管理委員会を定期的を開催し、グループ間のリスクの共有化を図った。また、平成 28 年 10 月以降はコンプライアンス委員会及び個人情報保護委員会で議論することとし、リスク管理委員会は廃止とした。

(7) 健康で安全な職場づくり

- ① 産業医や衛生委員会（毎月開催）等を通じ、職員に対して健康・安全情報をタイムリーに提供した。

(8) 大規模災害に備えた対策

- ① 支部初動対応マニュアルを随時改正するとともに、入居ビルの防災・避難訓練の実施等を通じて、職員の防災意識の向上を図った。

各事業における実施状況及び課題は以下のとおりである。

平成 28 年度	実施状況等				課題等	
サービススタンダード	迅速な審査及び進捗管理の徹底に努め、目標である達成率 100%を維持できた。なお、平均所要日数は 7.46 日であった。				・業務プロセスの標準化・効率化・簡素化	
健康保険委員			27 年度	28 年度	増 減	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険委員のみを対象とした広報誌等の作成及び配付 健康保険委員の拡充及び表彰の充実
	健康保険委員委嘱数		2,401 名	2,427 名	+26 名	
レセプト点検			27 年度	28 年度	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 保険証の早期回収による無資格受診の発生防止 業務上災害・通勤災害にかかる適正受診の周知広報 研修等の実施による点検員のスキルアップ
	効 果 額	資 格 点 検	1,418 円	1,762 円	1,237 円	
		外 傷 点 検	233 円	319 円	242 円	
		内 容 点 検 (査定分)	105 円	132 円	108 円	
保健事業			27 年度	28 年度	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 健診受診率の向上 健診結果データ取得の拡大 特定保健指導外部委託機関の拡大 保健指導の質の向上 糖尿病性腎症重症化予防
	健 診	被 保 険 者	48.2%	51.4%	66.2%	
		被 扶 養 者	24.2%	27.5%	37.4%	
	保 健 指 導	被 保 険 者	31.9%	28.2%	27.1%	
		被 扶 養 者	3.6%	4.7%	6.4%	
返納金・ 損害賠償金債権 (収納率・金額ベース)			27 年度	28 年度	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 保険証の早期回収による無資格受診の発生防止 新規発生債権の早期回収 法的措置の積極的な実施 保険者間調整の積極的な活用
	現 年 度 分	返 納 金	82.8%	81.9%	85.0%	
		損 害 賠 償 金	91.3%	95.6%	95.0%	
	過 年 度 分	返 納 金	33.5%	25.1%	35.0%	
損 害 賠 償 金		11.3%	3.3%	15.0%		
ジェネリック医薬品			27 年度①	28 年度②	伸び率(②-①)	<ul style="list-style-type: none"> 全国平均並みの使用実績の確保 関係機関・団体等への協力要請
	使用割合 (数量ベース)	香 川	58.8%	66.0%	7.2%	
		全 国	62.0%	68.8%	6.8%	

※平成 28 年度ジェネリック医薬品使用割合については、平成 29 年 3 月診療確定分までの平均値

平成28年度

1. 事業所・被保険者・任意継続被保険者・被扶養者・平均標準報酬月額の様況
2. 医療費の様況
3. 現金給付費の様況
4. レセプト点検様況
5. ジェネリック医薬品使用割合
6. 窓口受付・相談件数の様況
7. メールマガジン配信件数、健康保険委員の委嘱者数
8. 広報実施様況
9. 関係団体との連携・会議等実施様況
10. 返納金・損害賠償金債権回収様況
11. 被扶養者資格の再確認業務の様況

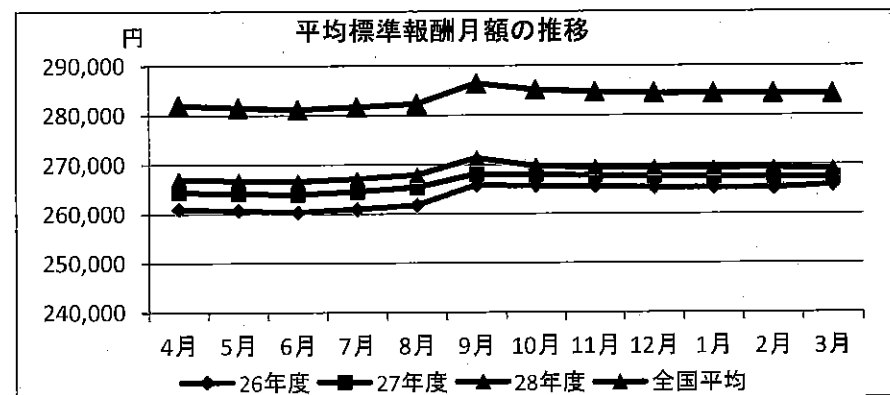
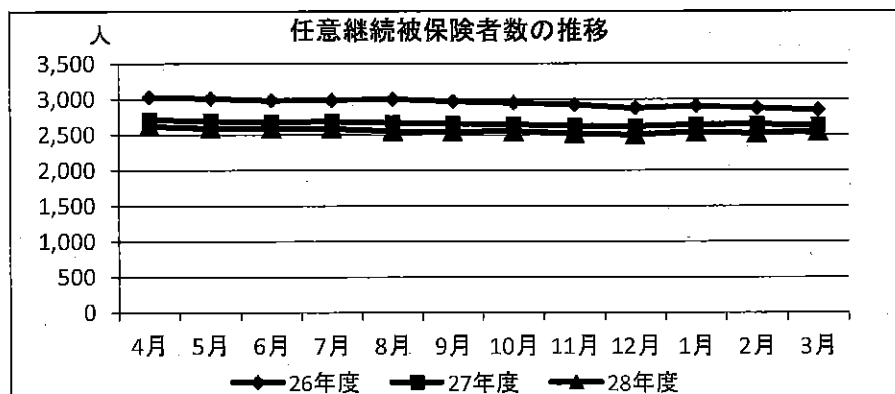
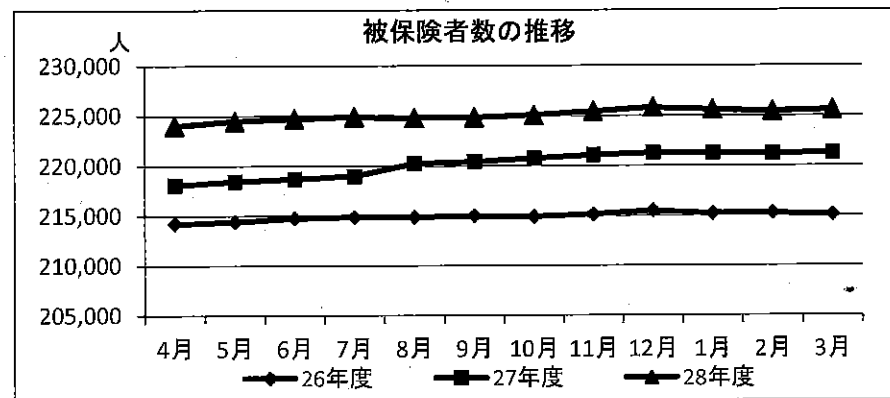
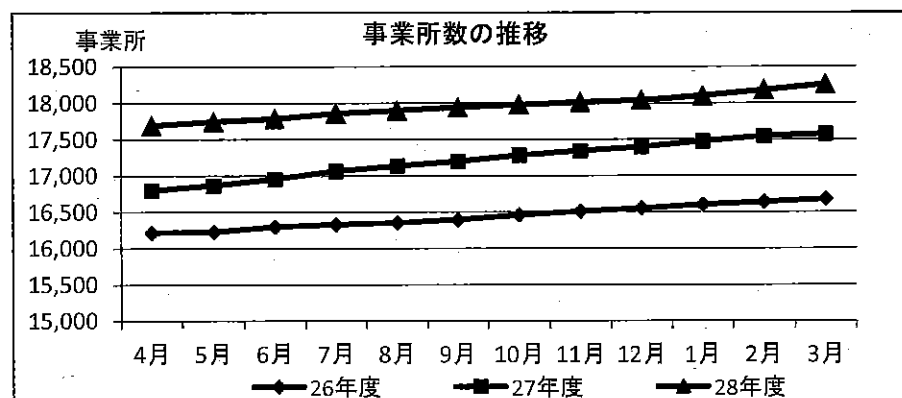
※各項目の数値は【速報値】であり、変更になる可能性があります。

1. 事業所・被保険者・任意継続被保険者・被扶養者・平均標準報酬月額の様況

(事業所, 人, 円)

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業所数	17,680	17,734	17,774	17,848	17,887	17,931	17,968	18,002	18,031	18,090	18,172	18,248
被保険者数	223,933	224,404	224,632	224,818	224,719	224,755	224,984	225,340	225,728	225,525	225,350	225,512
任意継続被保険者数(再掲)	2,614	2,582	2,579	2,583	2,542	2,532	2,539	2,511	2,490	2,530	2,512	2,537
被扶養者数	160,537	159,675	159,504	159,538	159,522	159,354	158,739	158,738	158,962	159,039	158,990	159,227
平均標準報酬月額	266,899	266,625	266,423	266,967	267,689	271,129	269,561	269,274	269,094	269,069	269,129	268,885

※被保険者数・被扶養者数は任意継続加入者を含み、日雇加入者を除く



2-1. 医療費の状況

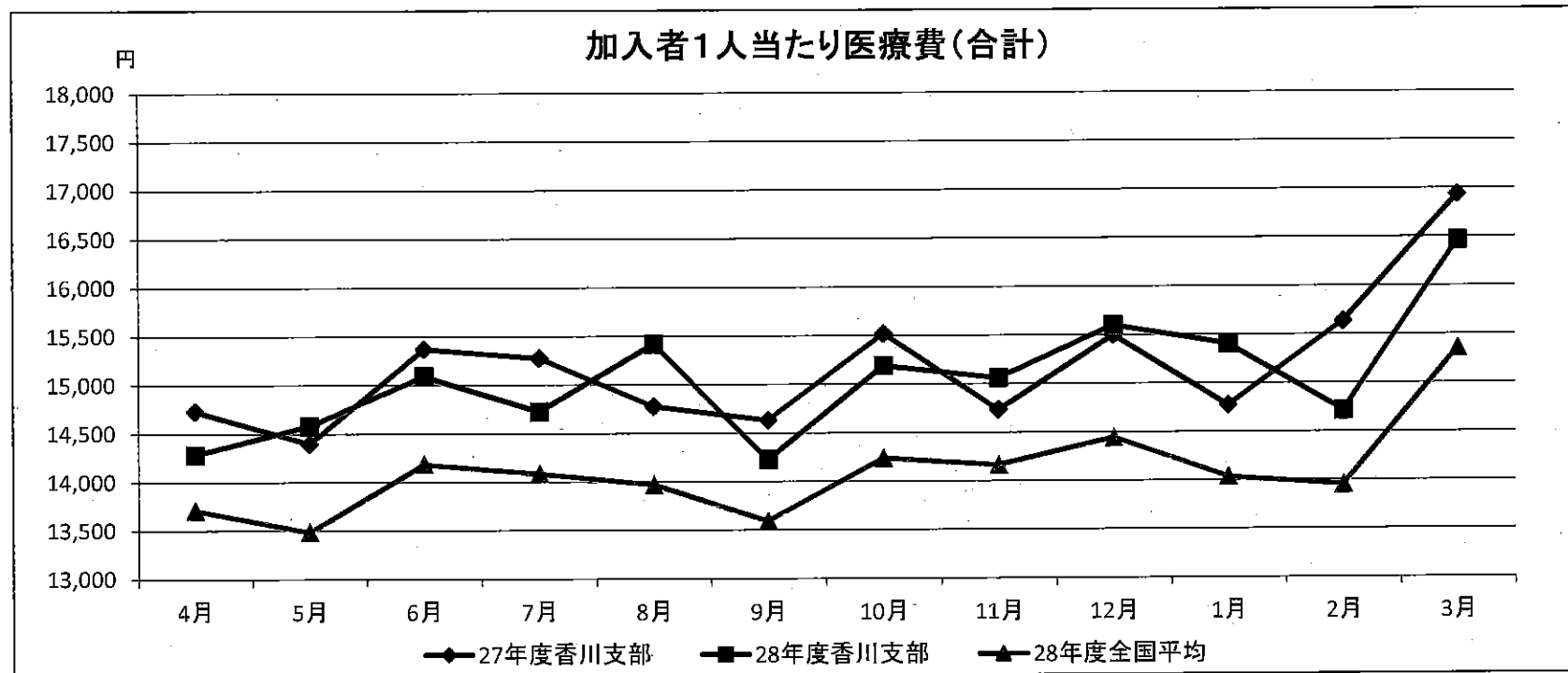
【加入者一人当たりの医療費】

(円)

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院	3,892	4,237	4,564	4,255	4,890	4,171	4,455	4,426	4,493	4,592	4,221	4,626
入院外(調剤を含む)	8,775	8,748	8,782	8,768	8,854	8,453	9,065	8,991	9,438	9,244	8,887	10,004
歯科	1,609	1,587	1,739	1,697	1,671	1,596	1,663	1,637	1,662	1,561	1,602	1,829
合計	14,275	14,572	15,085	14,720	15,415	14,220	15,183	15,054	15,593	15,397	14,710	16,459

※協会けんぽ月報 第3表 都道府県別診療費諸率より作成

※端数整理(円未満四捨五入)のため計数が整合しない場合がある



2-2. 医療費の状況

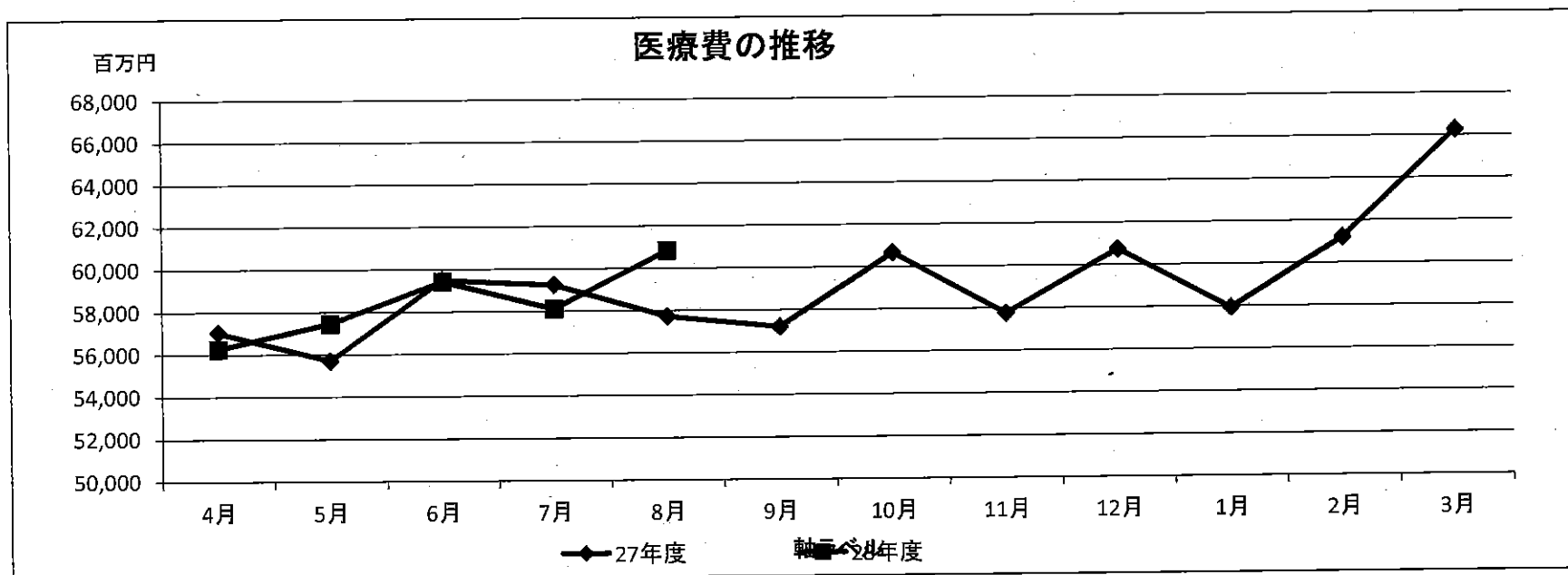
(千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
医科(入院)	1,496,221	1,627,461	1,753,113	1,635,246	1,879,126	1,602,268	1,709,521	1,699,843	1,728,222	1,765,946	1,622,189	1,779,943	20,299,099
医科(入院外)	2,281,031	2,300,638	2,325,552	2,314,750	2,322,610	2,211,428	2,363,602	2,324,311	2,423,576	2,404,156	2,309,180	2,576,468	28,157,302
歯科	618,619	609,590	667,937	652,395	642,159	612,970	637,944	628,695	639,385	600,253	615,656	703,699	7,629,302
調剤	1,092,624	1,059,153	1,047,974	1,055,343	1,079,500	1,035,425	1,114,698	1,128,766	1,207,168	1,150,685	1,106,456	1,272,288	13,350,080
その他	137,044	148,326	147,925	153,031	159,749	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中
合計	5,625,539	5,745,167	5,942,502	5,810,765	6,083,144	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中	※調整中

※協会けんぽ月報 第2表 都道府県別保険給付費・医療費の状況より作成

※上記の医療費とは社会保険診療報酬支払基金審査分(入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護)、療養費、移送費に係るものである

※端数整理(千円未満四捨五入)のため計数が整合しない場合がある



3. 現金給付費の状況

(千円)

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
療養費	55,809	60,878	58,071	60,015	63,677	66,161	60,485	59,186	61,627	65,430	56,094	57,215	724,648
柔道整復(再掲)	47,525	50,924	48,519	51,417	52,842	52,538	50,935	50,874	50,626	49,085	45,558	45,477	596,320
高額療養費	18,864	21,085	19,267	21,365	28,343	21,236	23,510	16,034	20,661	19,385	17,694	41,118	268,562
傷病手当金	140,850	141,715	156,505	157,239	143,489	142,714	152,269	151,518	130,907	159,027	140,860	158,274	1,775,367
出産手当金	50,124	58,046	57,143	56,005	54,249	54,617	52,885	52,540	57,080	60,971	55,881	51,393	660,934
出産育児一時金	129,750	187,838	126,276	124,998	136,760	153,363	94,077	160,244	199,204	141,487	101,956	182,954	1,738,907
埋葬料(費)	1,900	1,850	1,840	2,100	1,700	950	2,000	2,350	1,250	2,100	1,450	1,550	21,040
合計	397,297	471,412	419,102	421,722	428,218	439,041	385,226	441,872	470,729	448,400	373,935	492,504	5,189,458

※高額介護合算療養費は高額療養費に合算して集計している

※入院時食事療養費・生活療養費(標準負担額差額支給)と移送費は療養費に合算して集計している

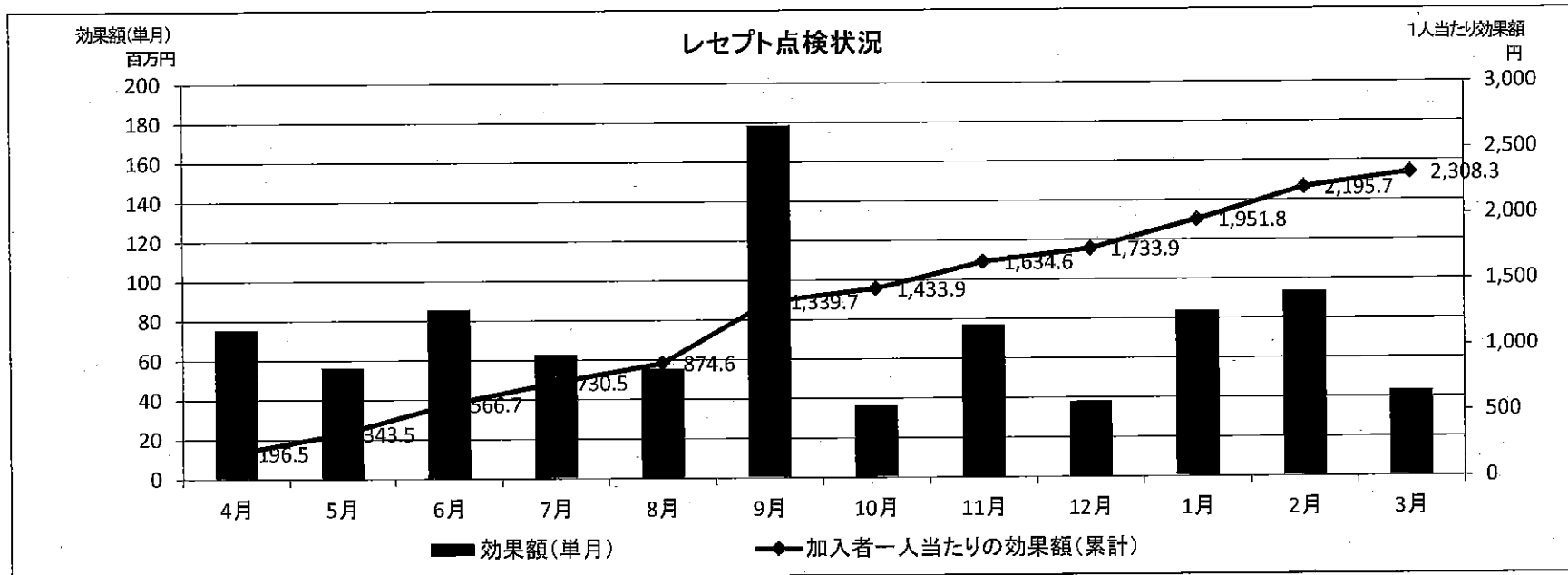
※端数整理(千円未満四捨五入)のため計数が整合しない場合がある

※出産育児一時金について、平成27年7月より、差額なし分についても決定金額として含まれている。(新システムによるもの)

4. レセプト点検状況

(円)

平成28年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
効果額(単月)		75,556,050	56,422,279	85,735,982	62,960,081	55,442,995	178,611,024	36,233,946	76,974,948	38,142,930	83,903,533	93,684,353	43,299,727
加入者一人当たり 効果額(累計)	資格点検	131.7	223.6	405.2	519.9	627.8	1,036.50	1,095.6	1,260.1	1,312.3	1,480.9	1,686.1	1,761.8
	外傷点検	41.5	72.2	96	127.1	142.6	177	197.6	214.1	245.9	280.5	304.0	319.2
	内容点検	23.3	47.7	65.5	83.5	104.2	126.2	140.7	160.4	175.7	190.4	205.6	227.3
	合計	196.5	343.5	566.7	730.5	874.6	1,339.7	1,433.9	1,634.6	1,733.9	1,951.8	2,195.7	2,308.3

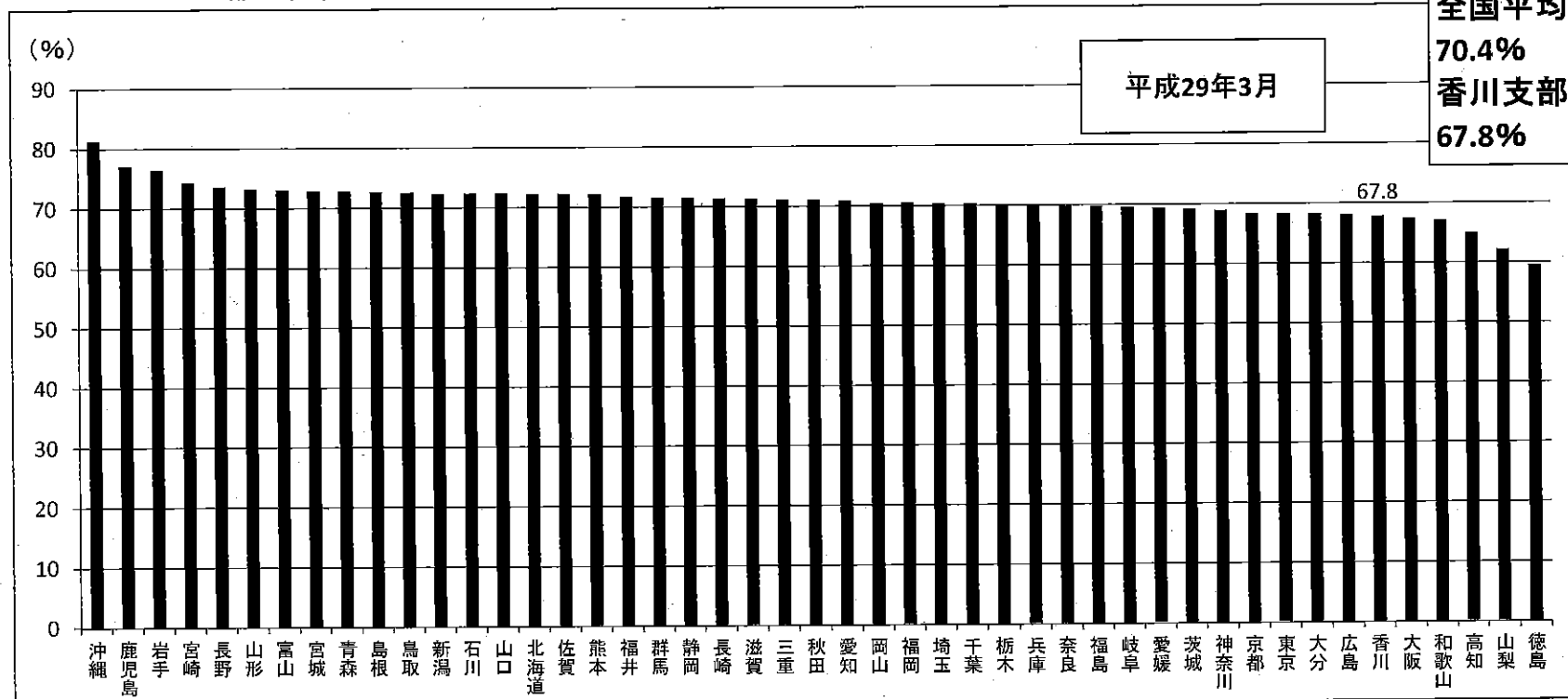


5. ジェネリック医薬品使用割合

(%)

平成28年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数量ベース	香川	64.2	64.4	64.7	64.5	65.2	65.5	65.9	66.7	67.2	68.0	67.9	67.8
	全国平均	66.8	67.1	67.3	67.5	67.9	68.3	68.8	69.4	69.8	70.6	70.5	70.4
金額ベース	香川	12.7	13.2	13.0	13.2	12.9	13.1	13.6	13.7	13.8	13.4	13.6	14.0
	全国平均	14.2	14.4	14.3	14.5	14.5	15.0	15.6	15.7	15.7	15.3	15.5	15.8

都道府県支部別ジェネリック医薬品使用割合(数量ベース) (調剤分) 新指標(平成29年3月分)



注1. 協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したもの(算定ベース)。

注2. 加入者の適用されている事業所所在地の都道府県毎に集計したもの。

注3. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

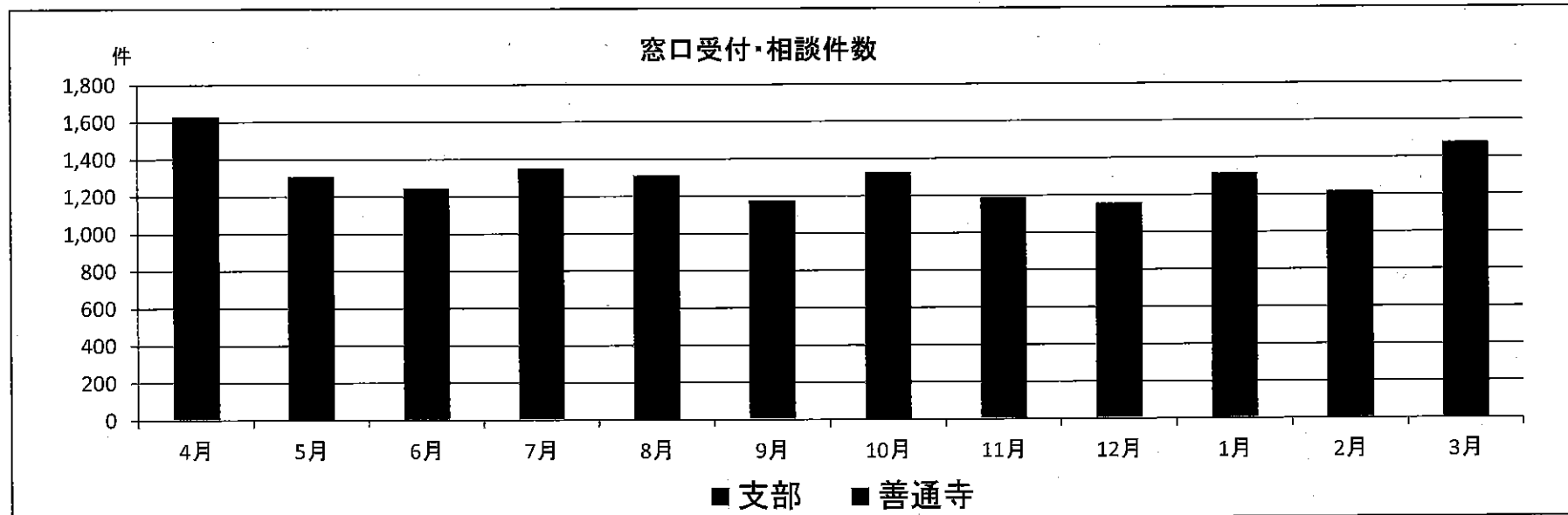
注4. 「新指標」は、[後発医薬品の数量] / ([後発医薬品のある先発医薬品の数量] + [後発医薬品の数量]) で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。

6. 窓口受付・相談件数の状況

(件)

区分	種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年同月比
善通寺	受付	264	191	170	211	209	220	196	174	176	197	157	162	2,327	194
	相談	202	144	137	156	180	125	181	124	132	105	154	198	1,838	153
	合計	466	335	307	367	389	345	377	298	308	302	311	360	4,165	347
支部	受付	755	726	675	712	683	614	732	671	662	770	646	751	8,397	700
	相談	410	245	261	271	239	216	216	218	185	242	258	366	3,127	261
	合計	1,165	971	936	983	922	830	948	889	847	1,012	904	1,117	11,524	960
計	受付	1,019	917	845	923	892	834	928	845	838	967	803	913	10,724	894
	相談	612	389	398	427	419	341	397	342	317	347	412	564	4,965	414

※各種申請書等の申請の際の相談については、「受付件数」に計上し、「相談件数」には含めない
 ※船員保険関係の受付・相談件数を含む



7. メールマガジン配信件数、健康保険委員の委嘱者数

【メールマガジン配信件数】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
26年度	541	549	548	549	552	555	553	552	547	544	545	550	6,585	549
27年度	558	576	643	← (配信休止) →									1,777	592
28年度	→					699	678	680	683	682	660	659	4,741	677

【健康保険委員の委嘱者数】

(人)

	前年度 平成27年 3月	平成28年												
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委嘱者数	高松東	862	871	870	870	867	881	870	870	870	870	870	870	871
	高松西	726	730	728	729	728	736	732	734	735	736	737	737	738
	善通寺	813	822	821	821	822	831	812	817	817	817	817	818	818
	合計	2,401	2,423	2,419	2,420	2,417	2,448	2,414	2,421	2,422	2,423	2,424	2,425	2,427

8. 広報実施状況(平成28年度)

広報媒体	4月	5月	6月	7月	8月	9月
納入告知書	<ul style="list-style-type: none"> ・傷手・出手の制度改正 ・平成28年度被扶養者資格の再確認 ・平成28年度健診・特定保健指導 ・健康経営セミナー開催案内 ・平成28年度香川支部の取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度被扶養者資格の再確認 ・特定保健指導 ・ジェネリック医薬品 ・健康保険証と労災 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康経営セミナー開催報告 ・郵送化の促進 ・受診勧奨 ・健康保険委員の募集 	<ul style="list-style-type: none"> ・まるごと健康宣言 ・平成28年度被扶養者資格確認の提出期限前 ・高額療養費、限度額認定証について ・健康情報 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業報告について ・海外療養費の提出先について ・平成27年度決算見込み
協会だより	<ul style="list-style-type: none"> ・傷手・出手の制度改正 ・平成28年度被扶養者資格の再確認 ・平成28年度保険料率 ・平成28年度健診・特定保健指導 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度被扶養者資格の再確認 ・ジェネリック医薬品軽減額通知実施結果 ・特定保健指導 	—	—	—
メルマガ	(配信休止中)	(配信休止中)	(配信休止中)	(配信休止中)	(配信休止中)	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品について ・健康経営実践促進セミナーのご案内 ・平成27年協会けんぽ決算見込みについて ・海外療養費の提出先について
広報媒体	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納入告知書	<ul style="list-style-type: none"> ・集団健診 ・健診機関追加案内 ・兄弟同居要件撤廃 ・第三者行為傷病届の提出 ・メルマガ募集 	<ul style="list-style-type: none"> ・まるごと健康宣言 ・住所変更届提出のお願い 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーのお知らせ ・特定保健指導について ・業務中・通勤途上の負傷について 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費のお知らせ ・平成29年度健診のご案内 ・情報提供サービスの再開 ・ジェネリック軽減通知の送付 ・健康出前講座のご案内 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・保険証回収のお知らせ ・退職後の健康保険について ・平成29年度健診のお知らせ ・平成29年度保険料率について
協会だより	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診券直送に係る住所変更届の提出依頼 ・保険証返納、受診勧奨 	—	—	—	—	—
メルマガ	<ul style="list-style-type: none"> ・トリムの祭典出展について ・「健康経営セミナー」のご案内 ・ステップアップ検査のご案内 ・限度額適用認定証について ・さらば！生活習慣病について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと健康ウオークin丸亀のご案内 ・県民スポレクのご案内 ・健康経営セミナーのご案内 ・住所変更届の提出について ・気になる病気辞典 	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始の業務のご案内 ・ふるさと健康ウオークin丸亀の報告 ・健康保険委員表彰式の報告 ・マイナンバーのお知らせ ・インフルエンザにご注意 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費のお知らせ ・保険料率の見直しについて ・ジェネリック軽減通知の送付 ・逆戻りを予防する ・健康レシピ「鶏肉のデミソース煮込み」 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診の受付開始について ・特定健康診査受診券のご案内 ・限度額適用認定証のご案内 ・健康サポート情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度保険料率のお知らせ ・退職後の健康保険について ・保険証の使用は退職日まで ・申請書の郵送提出について ・健康サポート情報

10. 返納金・損害賠償金債権回収状況

【平成28年度(H28.4.1～H29.3.31)】

		調定		回収		回収率		
		期首残高	現年度	前年以前分	現年度	前年以前分	現年度	合計
承継分	調定件数(件)	1	-	0	-	0.00%	-	0.00%
	調定額(円)	1,510,000	-	0	-	0.00%	-	0.00%
返納金	調定件数(件)	382	1,187	173	920	45.77%	81.63%	72.62%
	調定額(円)	17,848,433	44,111,040	4,215,390	34,226,054	24.03%	81.91%	64.79%
損害賠償金	調定件数(件)	18	362	4	348	25.00%	96.40%	93.37%
	調定額(円)	11,171,422	111,600,267	409,291	105,947,591	3.72%	95.29%	87.04%

【平成27年度(H27.4.1～H28.3.31)】

		調定		回収		回収率		
		期首残高	現年度	前年以前分	現年度	前年以前分	現年度	合計
承継分	調定件数(件)	1	-	0	-	0.00%	-	0.00%
	調定額(円)	1,510,000	-	0	-	0.00%	-	0.00%
返納金	調定件数(件)	293	909	108	657	37.37%	76.13%	66.41%
	調定額(円)	20,000,641	30,999,005	6,489,108	24,565,914	33.43%	82.34%	63.06%
損害賠償金	調定件数(件)	16	331	6	321	37.50%	96.98%	94.24%
	調定額(円)	5,391,946	78,973,048	607,005	72,031,933	11.26%	91.19%	86.08%

11. 被扶養者資格の再確認業務の状況

平成28年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
被扶養者 状況リスト	発送 (協会→事業所)	事業所数		0	9,540	1,922	0	0	0	0	0	0	0	
		累計		0	9,540	11,462	11,462	11,462	11,462	11,462	11,462	11,462	11,462	
	回収 (事業所→協会)	事業所数		0	1,747	5,846	2,116	109	82	17	6	6	2	0
		累計		0	1,747	7,593	9,709	9,818	9,900	9,917	9,923	9,929	9,931	9,931
	回収率			0.0%	18.3%	66.2%	84.7%	85.7%	86.4%	86.5%	86.6%	86.6%	86.6%	86.6%
扶養削除依頼数 (協会→年金事務所)	事業所数			37	282	201	11	7	2	4	2	1	0	
	累計		0	37	319	520	531	538	540	544	546	547	547	
	削除人数			39	334	286	17	7	3	4	2	1	0	
	累計		0	39	373	659	676	683	686	690	692	693	693	